

令和4年(2022年)10月26日

北海道中小企業団体中央会  
会長 尾 池 一 仁 様

北海道教育委員会教育長 倉 本 博 史



令和5年3月新規高等学校卒業予定者の雇用促進について（依頼）

貴会におかれましては、日頃から本道の高等学校卒業者の採用に特段の御配慮をいただき、感謝申し上げます。

さて、道内の令和4年3月高等学校卒業者の就職内定状況については、新型コロナウイルス感染症の影響が心配されたものの、就職内定率が97.1%と前年同月を0.1ポイント上回る結果となりました。

今年度においては、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大が不安視される中、令和5年3月新規高等学校卒業予定者の8月末現在における道内求人倍率は2.61倍と、前年同月を0.49ポイント上回る結果となっておりますが、早期離職率については、就職後3年以内に離職する割合が、減少傾向にはあるものの、全国に比べて依然高い状況にあり、キャリア教育の一層の充実が求められているところです。

北海道教育委員会では、毎年、北海道経済部と連携し、全道14教育局において、振興局、ハローワーク及び道立高等学校の管理職等と合同で経済団体等を訪問し、高等学校卒業予定者の求人確保と積極的な企業情報の発信等について要請を行うなど、雇用促進の取組を進めるとともに、関係団体や企業と情報交換を行っております。

また、年2回、進路指導や就職に係る対策会議を開催し、各学校における進路指導の改善・充実を図るほか、道立高等学校6校を指定して就職指導の改善に関する実践研究を行うなど、就職指導の工夫改善に努めてきております。

貴会には、従来より深い御理解と積極的な御協力をいただいている中、更なるお願いとなり誠に恐縮ではございますが、令和5年3月新規高等学校卒業予定者に対する求人の確保、面接や試験の日程等における柔軟な対応及び若者の人材育成の推進について、会員企業の皆様方の御理解と御協力が一層深まりますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

(学校教育局高校教育課キャリア教育指導係)